

1 趣旨

川南町では、一般行政職員による公共施設管理をサポートしていただくことを主たる目的として、施設の安全性とサービス品質の向上を図り、民間事業者のノウハウによる合理的な維持管理手法として包括施設管理業務を導入したいと考えています。

今回、現在民間事業者に委託している業務の中でも特に専門性が求められ複数施設で同一業務を実施している7業務（設備）を中心とした包括施設管理業務の導入可能性についてお伺いしました。

2 実施概要

(1) 実施日 令和7年7月29日(火)、8月1日(金)

(2) 参加者 3者

(3) 意見交換の概要

テーマ	意見の概要
予算規模、タイムスケジュール、事業内容からの事業可能性	・ 提案書作成期間が短いなど提示したスケジュール及び予算では事業化が困難 ・ スケジュールや対象業務範囲の見直すべき
業務内容や業務量の妥当性	・ 業務内容や業務量については、事業化可能 ・ 事業期間内での施設を増やすことも可能 ・ 追加予定の事業については、何らかの事業量が分かる資料があるとより検討しやすい
委託費について	・ 修繕費への経費加算は費用を圧迫するため望ましくなく、他自治体同様、保守点検費・修繕費・マネジメント経費を分けて整理すべき
小破修繕の設定金額の妥当性	・ 現状の金額範囲で対応可能 ・ 発注上限を引き上げることで職員の事務負担軽減が期待できる。ただし、必要人員が増加するため、マネジメント経費の増加する可能性あり
小破修繕を含めた場合の修繕優先度の判断方法	・ 修繕は町職員との協議を通じ、町職員からの指示により実施するため、優先度の判断のための様々な提案を用意

テーマ	意見の概要
将来、包括施設管理業務に指定管理施設の維持管理業務（運営業務は除く）を含めることの考え方	・ 運営と密接に関連する施設管理があるため、協議を十分に行う必要があり、指定管理者の契約更新の折に協議を十分尽くして御理解の上で切り分けることでできれば可能
地元事業者の受注機会確保の方法（公平性、公正性の担保）	・ 町内事業者優先が基本 ・ 町外業者が受注している業務について可能であれば町内業者への移行を推進 ・ 地元業者が請負わない業務は、実績や適合性、費用などを総合評価し、町の意向も踏まえて適切な業者を選定
今回の包括施設管理業務委託への参加可能性	・ 現状の条件下では、事業への参加は困難 ・ 今後の内容によって判断したい

3 今後の方針

(1) 業務範囲及び予算の見直し

対象となる業務及び施設を追加し、これに伴う全体事業予算を見直します。

(2) 第2回サウンディングを計画

見直した事業内容により公募資料作成を目的としたマネジメント経費の見積書作成依頼と、主に修繕費の低減率の聴取のためサウンディングを実施します。9月から募集を開始し、応募者の資料作成期間確保のため、募集期間を1か月以上設定します。

(3) 業務開始時期及び公募スケジュール

業務開始時期を令和8年4月から令和8年10月に見直し、これに伴い令和7年12月からの公募開始を目指します。

(4) 町議会对応

公募開始時期が令和7年12月、契約締結は令和8年10月と、それぞれの開始時期に年度のズレが生じます。債務負担行為については、令和8年度当初予算で設定する必要が生じ、令和8年3月議会での提案となります。事業化については、議会での予算案の承認が条件となるため、こうした事情と事業内容について、町議会への説明と情報共有を密にし、町議会議員に十分御理解いただけるよう努力します。